

広報 温か味、おとどけ。

2018

8

No.746

# おいしだ

大石田町



大石田まつり

P2~3

平成30年度成人式

P4

スイカオーナー収穫イベント

P5

■表紙写真

大石田まつり維新祭（8月15日）

まつりのフィナーレは「みんなで踊ろう元祖花笠踊り」。踊り手も観客も一つの輪になってまつりの最後を飾りました。



# 大石田まつり

## 雨あがり笑顔はじけて花火咲く

今年の大石田まつり最上川花火大会は大雨の影響を受けて、16日から翌17日に順延されて開催されました。  
降り続いた雨が上がり涼しい風が吹く17日の夕方、今年の新成人による成人神輿と大桂睦会による熱気あふれる神輿が本町から四日町までの通りを練り歩き、昭和6年から続く伝統の花火大会は大型のスターマインやフィナーレ「日本一の町民号20号玉10連発」など約3,000発の花火が打ち上がり、訪れた多くの観客を魅了しました。



## 粋な踊りと太鼓の競演 維新祭

18回目を迎えた維新祭。会場には昼すぎからお祭り屋台が並び、今年は(株)紀文食品によるおでんの販売も行われました。夕方には雨が上がり、県内外から集結した450名による華やかな踊りと力強い太鼓の競演に、大きな拍手が送られました。最も維新祭を盛り上げた団体(MIM)に輝いたのは宮城県涌谷町の「涌谷太鼓」。フィナーレでは観客も踊り手も一緒になって、元祖花笠踊りの大きな輪ができました。





## 大石田の夏、まるかじり!

# スイカオーナー 収穫イベント



スイカオーナー収穫イベントが7月28日(土)、29日(日)の2日間、深堀ふれあい農園で行われ、県内外からオーナー登録している家族連れなど約500名が訪れ、大きく実ったスイカの収穫体験を楽しみました。

農園を管理する芳賀哲雄さん(豊田)によると6月の低温や7月の少雨などで管理には気を使ったそうですが、今年のスイカはとても甘くおいしいとのこと。多くのオーナーが自分のスイカを収穫し、重そうに抱えています。

イベントはスイカやべそ漬の試食コーナー、スイカ割りや種飛ばしなどのゲーム、野菜の収穫体験など盛りだくさんの企画で、参加者は大石田の夏を満喫していました。



# 平成30年度大石田町成人式



平成30年度大石田町成人式が8月15日(水)に虹のプラザ多目的ホールで行われました。今年は平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた、男41名女30名の合わせて71名が成人を迎えました。

式典では庄司町長が「ふるさとに誇りと愛着を持ち、新しい時代を皆さんの手で築いていってください」と新成人を激励。新成人を代表して板垣涼子さんと高橋裕佑さんが二十歳の誓いを述べました。

続いて行われた二十歳のつどいでは久しぶりに再会した恩師や友人と思い出話に花を咲かせ、楽しい時間を過ごしていました。

## 二十歳の誓い



高橋 裕佑さん  
(仲通)

中学校を卒業して6年になります。こうして仲間と顔を合わせることで楽しかった思い出がよみがえり、あの頃に帰ったような気がします。

20歳になり、自由になったとともに、責任は自らが背負わなければいけません。私は高校を卒業して就職し、お金をいただいています。私の兄妹は4人で、また双子ということもあり両親には倍苦労をかけました。両親には本当に感謝しています。また、ここまで成長できたのも先生方のおかげです。たくさんの愛を注いでいただきありがとうございます。

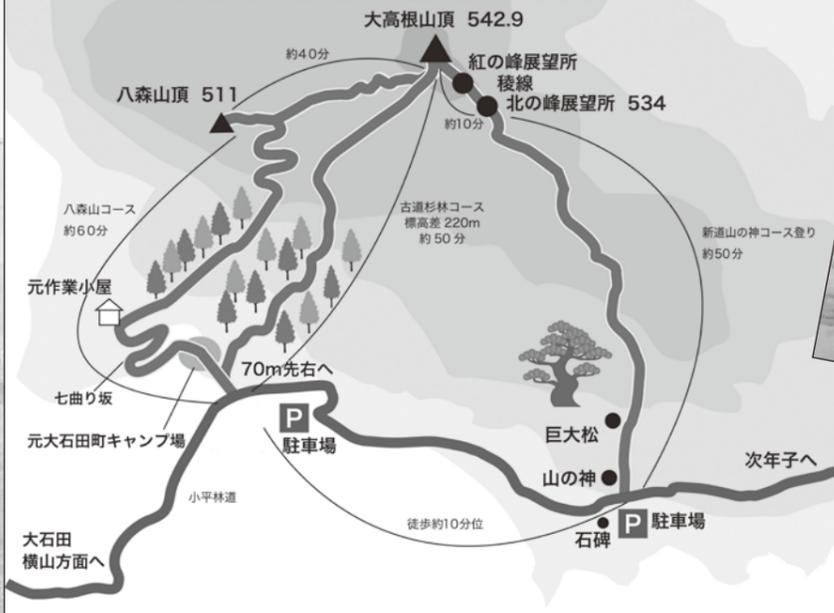


板垣 涼子さん  
(川端)

私は高校を卒業後、最後の旅立ちをお手伝いさせていただき仕事に就き、日々新しい経験をしています。今までの当たり前が通用しない生きる難しさを痛感したのははじめの数ヶ月は、今でも強く印象に残っています。家族や先生方、地域の皆さんには、手塩にかけて私たちを育ててくださったことに感謝してもきれない思いです。まだまだ未熟な私たちですが、いつか守るべきものができた時、皆さんに与えられた教えを伝えていけるよう、精進していきたいと思います。どんな選択をし、どんな幸せをつかむのか、どうか私たちの未来の姿を楽しみに見守ってください。

# 登ってみよう大高根山

## 大高根山登山道案内図



大高根山の会では新たな登山道の整備に合わせて、登山道案内パンフレットを作成し、各登山口に設置しています。

### 3つの登山道を紹介します

#### ①新道山の神コース(頂上まで約50分)

眺望のよい北の峰や巨大松を見ることが出来るコースです。登山口近くには、登山の無事を祈る山の神の祠がたたずんでいます。

#### ②古道杉林コース(頂上まで約50分)

杉林の中を、まっすぐに頂上を目指すコースです。途中には炭焼きで使われたくぼ地などがあり、古くから利用されてきた道であることが分かります。

#### ③八森山コース(頂上まで約1時間30分)

今年新たに整備されたコースで、3つの登山道のうち最長です。途中岩場もあり、アップダウンを繰り返すため、ほかの2つの登山道に比べると登山の難易度は高くなりますが、杉林や雑木林、赤松の群生など大高根山の様々な表情を見ることが出来ます。

コースの途中に、八森山(標高511メートル)への道も整備されています。

## やまがた百名山 大高根山に登ろう

大高根山頂(542.9メートル)からの眺望。最上川や大石田の町並を一望できる眺望のよさも魅力のひとつです。



毎年開催されている「町民登山」。今年は約40名の方が参加し、山頂を目指しました。

山形県は、日本百名山のうち6座が位置する国内屈指の山岳県です。平成28年に、8月11日が「山の日」に制定されたことをきっかけに、県では「やまがた百名山」を選定しています。

やまがた百名山には、大石田町と村山市にまたがる「大高根山」も選定されています。これは古くから地域の人人々に愛されてきた山であるとともに、地域住民の活動により景観や山を楽しめる環境が保たれていることが評価されたものです。

古くから町民に親しまれ、登山環境が大切に守られている大高根山に登ってみませんか。



←八森山頂からの眺望



←山の神の祠

### 町立図書館の登山関連書籍もご活用ください

町立図書館には、やまがた百名山などのルートを紹介した本や、これから登山を始めようという方むけの本などがありますのでぜひご活用ください。



### 「大高根山の会」による保全活動

より多くの方に山に親しんでもらうと、町民有志が立ち上げた「大高根山の会」(遠藤廣吉代表)は、10年ほど前から荒れていた登山道を整備し、登山道の案内図や標柱の設置など地道な活動を続けています。また、毎年恒例となった町民登山も企画し、多くの町民に大高根山の魅力を伝えていきます。さらに、会ではこれまで整備してきた2つの登山道に加えて、今年新たに3つ目の登山道を整備しました。



大高根山の会のメンバーは、危険な箇所へのロープの設置や下草刈りなどの整備を続けています。

遠藤代表は大高根山の魅力について、高低差が200メートルほどで、岩場もほとんどなく、初心者でも小さな子どもでも登頂できること、頂上からは最上川や大石田の町並、その向こうには尾花沢市や村山市に位置する百名山が一望できることなどを挙げています。

# まちとしよ

～大石田町立図書館 information～

大石田町町民交流センター「虹のプラザ」内 ☎ 35-3877  
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>



- 開館時間／午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）
- 休館日／毎週木曜日・特別整理期間ほか《9月の休館日》6日(木)・13日(木)・20日(木)・27日(木)

9/1(土)から 北村山地区管内 公共図書館

## 北村山図書館 スタンプラリー

期間：9/1(土)～10/31(水)  
休館日、開館時間等各図書館によって異なります  
北村山地区の図書館を巡って  
スタンプを4つ集めよう！

同時開催！企画展「我が図書館の自慢」

## 9月1日は図書館まつり！

～読書とお話をご一緒に～

### ◆ライブラリーシアター「原作のある作品上映会」

- 時間：①10:00～10:20 ②10:20～10:40
- 場所：2階 中会議室 ○定員：50名
- 作品：①アニメ「ねこごかな」（わたなべゆういち原作）  
②アニメ「コロちゃんはどこ？」（エリック・ヒル原作）
- 入場無料！  
出入り自由です。  
図書館の絵本も  
展示します♪



### ◆ルリユール講座

ルリユールというのは、製本・装丁のことです。今回はブックコートと自分だけの素敵な和綴じ本作りに挑戦！本の構造や歴史についてもお話しします。

- ①ご自宅の本をお持ちください。大事な本を汚れや傷などから守る保護フィルムでカバーします。簡易修理も承ります！
- ②和綴じ本の作り方を伝授。オリジナルの本が作れます。
- 時間：13:30～15:30
- 場所：①図書館カウンター前 ②2階 小会議室1
- 定員：50名（申込み不要）
- ※①、②参加費無料！どちらかの参加でも可能です。

### ◆講座「皆既日食体験記 ～北アメリカの記録～」

北アメリカの皆既日食の様子を、池田史明館長が実際に撮ってきた写真や映像で紹介しながら、皆既日食のしくみについて解説します。ブックトークもあります♪

- 時間：16:00～17:30
- 場所：2階 中会議室
- 定員：50名（申込み不要・無料）

天文に関する楽しいお話が聞けるチャンス！星や天体の本も当日展示します。



## 今月は、どの本を読む？

9月1日は「防災の日」です。9月は防災にちなんだ本をご紹介します。東日本大震災で被災した著者のリアルな体験をもとに、防災&避難生活の心ががイラストでまとめられた1冊です。

ママ目線から必要と感じたモノだけでなく、震災時に役立つこと、その後続けていることをわかりやすく紹介。あなたも「1日1防災」を始めて、続けられる防災に取り組んでみませんか？



アベ ナオミ著  
『被災ママに学ぶちいさな防災のアイデア40』  
(学研プラス発行、町立図書館蔵書)



## 第64回大石田町地区対抗親善野球大会 仲通・南通・八幡町チーム3年ぶりの優勝！

8月5日から14日にかけて、第64回大石田町地区対抗親善野球大会が行われました。今年の大会には13チームが参加し、優勝を目指し熱戦を繰り広げました。

決勝戦は、昨年優勝の四日町チームを下した庚申町チームと、3年ぶりの優勝をねらう仲通・南通・八幡町チームの対戦となりました。試合は仲通・南通・八幡町チームが2回以降、毎回得点を積み重ね、16対5で見事3年ぶりの優勝を果たしました。

### 個人賞

- 【最高殊勲賞】 高橋 稜佑（仲通・南通・八幡町）
- 【敢闘賞】 若月 旭（庚申町）
- 【打撃賞】 鈴木 和幸（庚申町）
- 【優秀選手賞】 石川 航大（仲通・南通・八幡町）  
須藤 雄太（庚申町）  
高橋穂乃香（坂ノ上・下宿・上宿）  
早坂 夏希（四日町）

### 優勝

仲通・南通・八幡町

### 準優勝

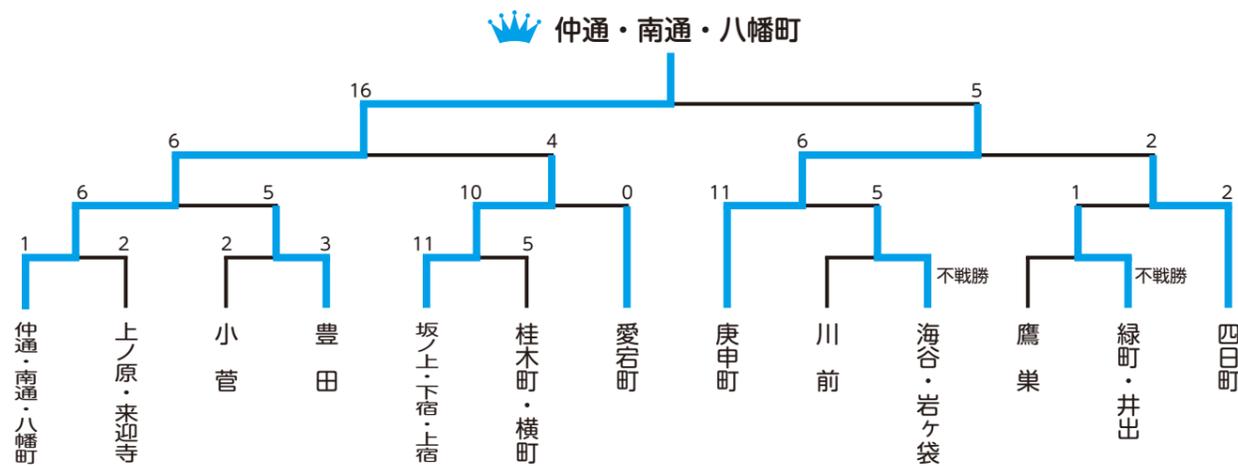
庚申町

### 第3位

坂ノ上・下宿・上宿

### 第3位

四日町



## ●第21回山形県ジュニア駅伝競走大会

ジュニア駅伝男子 17位 46分40秒

- 鈴木 悠勢(大石田中3年) 鈴木 成琉(大石田北小5年)
- 青木 崇史(大石田中3年) 保芦摩比呂(大石田北小5年)
- 工藤 一輝(大石田中3年)

ジュニア駅伝女子 29位 1時間01分39秒

- 海藤 琴葉(大石田中3年) 山田 のん(大石田小6年)
- 石川 美裕(大石田中1年) 齊藤菜乃果(大石田南小6年)
- 工藤 初果(大石田中3年)

# 平成30年度大石田町合同表彰式

平成30年度大石田町合同表彰式が7月30日（月）に役場大会議室で開催され、自治功労者の方々に表彰状と記念品が贈られました。あわせて町内企業永年勤続優良従業員の表彰が行われたほか、教育委員会関係の寄贈者の方々に感謝状が贈られました。

表彰された方々は次のとおりです。（順不同・敬称略）

## 自治功労者表彰

- 矢作 善一（教育委員会委員・10年）
- 早坂 竹茂（区長・10年）
- 吾妻 正章（学校医・15年）
- 石山 武徳（学校歯科医・10年）
- 鈴木 紀恵（文化財保護審議会委員・10年）
- 海藤 藤雄（スポーツ推進員・10年）
- 村岡 真也（公民館役職員・20年）
- 高橋 勝秀（公民館役職員・10年）
- 伊藤 絹枝（人権擁護委員・10年）
- 海藤 義則（国民健康保険運営協議会委員・10年）
- 五十嵐厚子（障害認定審査会委員・10年）
- 石原 理佳（障害認定審査会委員・10年）
- 大類 康裕（交通指導員・10年）
- 有路 恵（善行）
- 遠藤 秀樹（町職員・30年）
- 青藤 佳幸（町職員・30年）
- 大山 和彦（町職員・30年）
- 小内 康子（町職員・30年）
- 齋藤 光（町職員・20年）
- 齋藤 貴裕（町職員・20年）
- 阿部 茂（区長・10年）
- 神林 隆明（学校医・15年）
- 吾妻 聡（学校歯科医・15年）
- 海藤 仁（歴史民俗資料館運営委員会委員・10年）
- 森 清（スポーツ推進員・10年）
- 菅原 直志（公民館役職員・10年）
- 高橋 厚（公民館役職員・10年）

## 町内企業永年勤続優良従業員

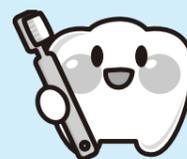
- 松沢 幸雄（㈱大石田町地域振興公社）
- 加藤 直行（㈱大石田町地域振興公社）
- 佐藤 裕（㈱大石田町地域振興公社）
- 須藤奈緒美（㈱大石田町地域振興公社）
- 鈴木三紀子（㈱大石田町地域振興公社）
- 伊藤 洋子（㈱大石田町地域振興公社）
- 阿部 麗子（㈱大石田町地域振興公社）
- 村岡 純子（㈱大石田町地域振興公社）

## 教育委員会関係感謝状（寄贈者）

- 公益財団法人前田体育振興基金  
代表理事 前田 直己（液晶テレビ1台）
- トヨタライン株式会社  
代表取締役会長 齋藤 和博（通学用帽子108個）
- 吾妻 聡（名入図書袋500枚）
- 大石田ライオンズクラブ（児童図書92冊）
- 国際ソプロチミスト東根 会長 新野ふみ子（円柱型掲示板2基）



# 3歳児健診でむし歯の



# なかった子を紹介します

～4月から6月生まれの3歳児～

3歳児健康診査が7月24日（火）に保健センターでおこなわれ、平成27年4月から6月生まれの3歳児9名が受診しました。このうち虫歯のなかった5名を紹介します。乳歯は生え変わりますが、きれいな永久歯になるためには乳歯を健康にしておくことが大切です。毎日『食べたらみがく！』の歯磨き習慣を心がけましょう。



## ◎ふたば保育園

写真左から

- 古野 瑛<sup>えい すけ</sup> 右くん（豊田）
- 佐藤 亜里紗<sup>ありさ</sup> ちゃん（岩ヶ袋）
- 斎藤 航<sup>こう き</sup> 輝くん（朝日町）

## ◎ふたば横山保育園

- 伊藤 結<sup>ゆ な</sup> 愛ちゃん（田沢上）



- 柳橋 花<sup>か りん</sup> 凜ちゃん（井出）

# ニュース 玉手箱



## 好きなもの自由に描いて

**白** 陽会会員が指導するお絵描き教室が大石田保育園の4歳児・5歳児24名を対象に7月18日（水）に行われました。白陽会の石川要一さん（上ノ原）が見守るなか、子どもたちは自宅で飼っているペットや家族で行った海やプールの思い出、大好きな恐竜など思い思いのテーマで画用紙に自由に描きました。石川さんは色の塗り方で悩む子にアドバイスしたり、完成した絵をほめたりしてまわり、「描くのが好きな人はどんどん描いてほしい。苦手な人も絵に限らず自分の好きなことにどんどんチャレンジしてほしい。子ども県展で皆さんの作品が見られたらうれしい。」と話していました。

## 科学のふしぎ親子で体験

**町** 立図書館の夏休み企画「館長と科学あそび」が8月7日（火）に虹のプラザ小会議室などで行われ、小学生とその家族10名が科学実験や工作を楽しみました。

これは身近なものでできる実験で科学に親しみ、自由研究などにも活用してもらおうと池田史明館長が企画したもので、「つくる あそぶ ためす」をテーマに、ワイングラスを使ったグラスハーブやペットボトル空気砲などの実験と工作を楽しみました。子どもたちは科学の不思議を体験し、なぜそうなるのか互いに意見を出し合いながら実験を楽しんでいました。



## にぎりばつとでご当地グルメフェス

**大** 石田にぎにぎフェスティバルが、7月16日（月）にKOE no KURAで開催され、来場した約180人がそばを使った町の伝統食「にぎりばつと」や河北町の冷たい肉そば、山形市の芋煮カレーうどんを味わいました。

これは、にぎりばつとで地域おこしに取り組む大石田にぎりばつと部（高橋陽介部長）が創部5周年を記念して開催したもので、イベントでは指定された重さをねらってにぎりばつとの生地を握るゲームが行われたほか、高校生ボランティアサークル二十四孝 PART IIのメンバーが振り付けを考えた、にぎりばつとのテーマソングが披露され会場を盛り上げていました。



## 夏休み地域寺子屋

**各** 地区の公民館などで「夏休み地域寺子屋」が行われました。これは、地域の子どもたちが集まって夏休みの学習を教え合いながら進めてもらおうと各小学校で行われたもので、このうち北小学区では夏休みはじめての7月26日（木）に、7地区の公民館で約100名の児童が学習に取り組みました。

児童らは夏休みの宿題を持って公民館に集まり、お互いに分からないところを教えあったり、高学年の児童が下級生らに教えたりしながら夏休み中の宿題を進めていました。地域寺子屋は南小学区では7月30日（月）に、大小学区でも8月6日（月）に行われました。



## 震災被災者と心かよう交流会

**福** 祉ボランティアいこいの会のメンバーなど町民23人が7月19日（木）に東日本大震災の被災地宮城県南三陸町を訪れ、被災した老人ホームで被災者とふれ合いました。これは、町の地域おこし協力隊員遠藤舞子さんが南三陸町出身であることや、いこいの会の会員が毎年慰霊に訪れていることなどの縁から実現したもので、参加者は大きな被害を受けた町の防災対策庁舎前で祈りをささげました。その後、特別養護老人ホームを訪問し、被災者の体験を聞いたり、会員らが花笠踊りなどを披露したりして入所者らと心かよう交流を楽しみました。



## 地域の特産そばの種まき体験

**そ** ばの種まき体験が8月3日（金）に大石田南小学校で行われ、3・4年生児童16名が作業を体験しました。これは横山地域農地・水・環境保全組織の協力で毎年行われているもので、はじめに子どもたちは指導者の井上邦義さんと小内英徳さんから種のまきの方を教わり、玄関前で練習を行ったあと、学校前の畑で種まきを体験しました。畑に入ると児童らは、ゆっくり歩きながら均等に種をまいていきました。また、作業のあとは、この日まいた町の固有品種「来迎寺在来」の由来について学習しました。学校では秋にはそばの刈り取りとそば打ち体験を行う予定です。



## 14名の選手にスポーツ激励金を交付



スポーツ大会出場激励金交付式が行われ下記の選手に激励金が交付されました。これは、全国大会や東北大会等に出場される方を激励するために交付されるものです。

- 桐原 京佑さん (山形中央高校3年)
- 海藤 峻二さん (山形商業高校3年)
- 柴崎 愛有さん (山形北高校2年)
- 遠藤 寛人さん (山形中央高校3年)
- 横尾 勇人さん (新庄神室産業高校3年)
- 齋藤 元希さん (筑波技術大学2年)
- 齋藤 実来さん (日大山形高校3年)
- 有路 瑠菜さん (東桜学館高校3年)
- 海藤 優さん (天童高校2年)
- 黒沼 暉生さん (大石田中3年)
- 井上 斗彩さん (大石田中3年)
- 遠藤 大騎さん (大石田中2年)
- 八鍬 修平さん (大石田中2年)
- 遠藤 太胡さん (大石田中2年)

## 人権擁護委員の活動を紹介します



維新祭では一日人権擁護委員に委嘱された中学生とともに活動をPRしました。

町では、法務大臣より委嘱された4人の人権擁護委員が、人権を尊重する考え方を町民の皆さんに知っていただき、人権問題に対する正しい認識を広めるため、なんでも人権相談所の開設や、中学生に対する特別授業などの活動を行っています。町の人権擁護委員は以下の皆さんです。

- 伊藤 絹枝さん (上 宿)
- 遠藤 和子さん (曙 町)
- 東海林明夫さん (二丁目)
- 玉谷 正弘さん (白 鷲)

人権擁護委員に関するお問い合わせは  
 ■保健福祉課 福祉グループ  
 TEL35-2111 (内線130)



## 地域おこし協力隊コラム

# 大石田町エトペソラ

暑い日が続きましたが、朝晩はすっかり過ごしやすくなりましたね。今回は、この夏の思い出を3つ紹介します!!

①念願のペそら漬を作りました。

去年はKOE no KURAのオープンがあり、すっかりやり逃してしまったペそら漬。朝採りの茄子は、色が抜けていく様子もはっきりしていて、日々の熟成を楽しみました。味も丁寧に教えて頂いたので、美味しくできました。(ベテランの方には及びませんが…)

②友人が2年連続で来てくれました!

東京の友人が、スイカオーナーの収穫に合わせて来てくれました。去年も来てくれた友人たちは、

大石田のスイカの美味しさだけでなく、地元の方との交流が楽しかったようです。7月に来て、お盆に再来した友人も!大石田ファンがまた増えました!

③KOE no KURAの催しで多くの方に出会いました。

自主開催の「こえのラボ」を含め、7月・8月に開催された催しは19回。催しを通して初めて大石田町に来た方と町の方が交流する様子がいっつもありません。数日後に改めて来町して下さった方もいて、嬉しく思っています。



今月は遠藤がお届けしました!

SNSで大石田町のエトペソラを発信中!! / ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」/ Instagram「oishida\_et\_pesora」

## 9月の主な行事予定

日	行事予定
2(日)	クリーンアップおおいだ / 午前6時 / 町内一円
3(月)	母子健康手帳交付 / 午後1時30分 / 役場相談室
4(火)	第3回大石田町議会定例会 (～13日まで)
7(金)	老人クラブ体育レクリエーション大会 / 午前8時30分 / クロスカルチャープラザ
12(水)	心配ごと相談 / 午後1時30分～4時 / 社会福祉協議会 行政相談 / 午後1時30分～3時30分 / 虹のプラザ小会議室
13(木)	年金相談 / 午前10時～午後3時 / 役場101会議室 ※新庄年金事務所への事前予約が必要です。 Tel 0233-22-2050
16(日)	大石田町内一周駅伝競走大会 / 午前8時 / クロスカルチャープラザ
18(火)	母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場相談室
20(木)	大石田町民大学 / 午後7時～午後8時30分 / 虹のプラザ中会議室 テーマ「暴走するトランプ外交の行方」
25(火)	農業委員会総会 / 午前10時 / 大会議室
26(水)	無料法律相談 (要予約) / 午後1時30分～午後4時 / 社会福祉協議会

※都合により日程が変わる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

## 死亡事故ゼロ942日目

(8月15日現在)

### 大石田町の交通事故発生状況



(平成30年1月1日～8月15日)

- 発生件数 9件 (-1件)
- 負傷者数 11人 (±0人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※( )は前年比

夕暮れが早まってきます。  
 ドライバーは早めにライトを点灯しましょう。  
 (ちょっと早いか…と思ったときが、  
 点け時です。)

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

## 日曜・休日急患の当番医

9月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
2(日)	後藤 医院	(35)2034
9(日)	伊藤クリニック	(23)3350
16(日)	吾妻クリニック	(35)2021
17(月)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
23(日)	尾花沢病院	(23)3637
24(月)	加藤クリニック	(22)9877
30(日)	清治 医院	(23)2125

家族の健康管理に気をつけて

## 短歌

# あなたの文芸欄

## 俳句

悪玉コレステロールの影は去り善玉そろふわれの血清  
 この夏は日差しがとでも強すぎて多くの人が熱中症となる  
 挿し木せる柏葉あぢさる京の花窓辺に咲きて人ら見とれる  
 眠りたい眠りたいいけど増えてゆくことリストの中の文言  
 あじさいを手の手の平にのせ梅雨の雨たつぷり飲ます肌寒参道  
 となり家の車庫に巣作る春つばめ猫に襲はれ群れて啼きじゃく  
 老いの身は炎たつ陽に萎れゆく野菜も人も雨を待ちわぶ  
 水槽に飼ふ川魚は体長の大きき順に死にゆく真夏

凍と咲く紅の水面を蓮見舟  
 振り向けばもう列となる雁の棹  
 お土産の葉子に付いてるミニ団扇  
 友留守の畑守り取る夏野菜  
 菜園の出来栄頼り夏メニユー  
 垣のごと並び咲きをり立葵  
 挨拶の子成長さす原爆忌

海 伊 杜 佐 小 鈴 鈴 加  
 藤 藤 々 玉 木 木 藤  
 忠 哲 匠 昭 春 多 智 勝  
 男 夫 一 治 歌 喜 恵 利

星 土 芥 木 柏 五 青  
 川 屋 藤 村 倉 十 木  
 紀 忠 静 満 ヤ 隆 ミ  
 一 子 子 喜 子 司 隆 女  
 郎 子 子 子 子 子 子

# 別冊 おおいしだものがたり

## ～資料館資料編～

### 小松均『栗の花咲く最上川』(上・中・下)

今回は資料館で開催中の「開館40周年記念企画展 小松均展」より、日本画家・小松均の作品の魅力をご紹介します。



小松均(明治35-平成元)画『栗の花咲く最上川』を前にすると、まずはその大きさに圧倒されます。上中下それぞれが縦1m、横3.5メートル以上の大画面には、駒籠・大浦間を流れる最上川の風景が、所々に色を散らしながらも墨を基調に描写されています。ただし私たちが水墨画に持つイメージのような、墨の濃淡による表現や洗練された構図、大胆な余白などはありません。その大きさと併せて、どこか野暮ったいような印象さがあります。それでも、馴染み深い町内の最上川でありながら、現実を超えて迫るものがあります。

この絵は、メインと呼ぶべき対象がわかりにくい作品です。中心と思われる最上川も岸辺の集落も、遠景の山々や空に浮かぶ雲に至るまで、画面全体が緩みなく描かれています。そのせいで目が捉え所を失い、主題が埋没してしまうのです。これがどうしても、あかぬけないようなしつこさを与えているのも事実です。もし他の画家ならば画面に緩急をつけるはずですが、ただ、それでは恐らく、このうねるような生命感を見る者に訴えることはないでしょう。この絵からは、修行僧が一筆一筆をゆるがせにせず写経する姿勢が思い起こされます。引かれる墨線は、一本一本に祈りが込められているような存在感を放っているのです。

小松均はこの長大な作品を「直写」という方法で描きました。「直写」とは、猟師が獲物に照準を合わせて引金を引くように、対象から視線を外さずに、対象と空間の隙間に筆を差し込むように描く彼独自の写生感です。彼はこの「直写」により、現地に持ちこんだ大きな画紙の前で、下絵までを完成させてしまいます。この時、受ける印象の強弱が墨線の強弱になるといいます。現地でのスケッチを基に下絵を起こす通常の方法に対して、「直写」は眼前の景色ばかりか、そこから起こる意思と感動も、大画面にそのまま刻み込むのです。

小松均の作品は、上品でも洗練されてもおらず、技巧的にも優れているとはいえないかもしれませんが、『栗の花咲く最上川』からは、雑味もえぐみもある、濃縮還元ではないストレート果汁のような、生々しくて瑞々しい生命力を感じます。それが、実際の風景を描いているながら、現実の景色以上に深い感銘を鑑賞者に与える原因なのかもしれません。

「開館40周年記念企画展 小松均展」は9/24(月)まで



### 楽がき帳

1日順延し、17日開催となった大石まつり最上川花火大会。過去の広報おおいしだをめぐってみると、前回雨のために順延されたのは昭和62年、31年前のことでした。この年まで大石まつりは例年17日に開催されてきました。花笠踊りパレードは中止され大石田第一中学校体育館で審査会が17日に、花火大会は18日に行われ、第2回町民号20号玉3連発が打ち上げられました。

大石まつりが終わると、「もう雪降ってくるは」という声が聞こえてきます。たしかに先月末ごろまではあんなに寝苦しい夜が続いたのに、最近は朝晩めっきり涼しくなって、窓を開けていると寒いと感じるようになりました。

一方で日中は30度以上という日もまだ続いていますので、皆さん体調管理には十分お気をつけください。(あ)

### 町の人口 平成30年8月1日現在

世帯数	2,352戸	(-2)
総人口	7,160人	(-10)
男	3,508人	(-4)
女	3,652人	(-6)
(7月中の異動)		
出生	1人	転入 9人
死亡	11人	転出 9人

※この人数は外国人も含めたものです。